

福岡柏葉会 第40回総会&懇親会祈念大会 開催延期のお知らせとお願い

福岡柏葉会会長
浜崎 達也 (26回生)



福岡柏葉会

第19号

令和3年9月

発行責任者

浜崎 達也

福岡柏葉会事務局

福岡県筑紫野市

二日市中央3-8-5 2F

(株)ポップ・クリエイション(内)

会長の浜崎達也です。福岡柏葉会の皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

1964年から57年ぶりの東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。無観客開催とはいえ日本選手の上上初メダルラッシュの活躍に大いに盛り上がりたと思います。一方で、昨年から新型コロナウイルスナウイルス感染拡大が収まらず、福岡県においても7000人を超える陽性者が続いています。(R3年8月6日現在)福岡県は、蔓延防止措置から緊急事態宣言の切り替えを国に申請しました。こういう状況を踏まえ、今年も皆様に誠に残念なお知らせをしなければなりません。

8月6日に役員会を開催しました。役員会では、以下3点協議しました。

1. 昨年開催できなかった40周年記念総会を開催するか否か、コロナ終息の見極めの難しさ等議論しました。
 2. 私の会長任期は今年で2期5年になります。総会延期に伴って特例として来年度の総会開催まであと1年間再延長を役員会で承認いただきました。
 3. コロナ禍で大変な中でも、福岡柏葉会の運営上必要な会費だけは今年もお願いいたします。
- 毎年10月の福岡柏葉会の懇親会を楽しみにしていただいている皆様には大変残念ですが、来年、元気に皆さんと40回記念総会及び懇親会を開催したいと思っております。
- 来年こそお元気な皆様とお会いできることを楽しみにしています。
- 結びに、皆様のご健康ご多幸をお祈りし申し上げ、会長挨拶と致します。

開催延期に伴う経過措置等に関して

1. 「還暦・長寿の祝い」は延期する開催にて、3年分を纏めて企画させていただきます。

今年度は、役員任期満了につき役員改選の審議をいただく予定でした。会則変更のご審議をいただく機会も持てないこともあり、役員一同の理解を得られましたので、特別に任期を1年間再延長とし今回のみ4年間とさせていただきます。現役員の覧は、8ページをご参照ください。

2. 総会&懇親会は延期いたしますが、記載しますとおり、福岡柏葉会の運営資金である2021年度の年会費の納入を何卒よろしくお願い申し上げます。

右記内容について、ご不明な点などは事務局までお問い合わせください。

3. 2021年度年会費納入のお願い

第40回総会の延期に伴い、本通知を含む通信費・印刷費、会議費、2021年度活動費等が必要となります。総会・懇親会参加時にお支払い頂く参加費(懇親会費6千円と年会費2千円の合計8千円)や広告協賛金等もなくなります。関係で、会の運営資金が窮地になります。何卒、例年、総会にご参加いただいている皆様を含めて年会費2千円の納入を厚くお願い申し上げます。



第40回福岡柏葉会 担当幹事あいさつ



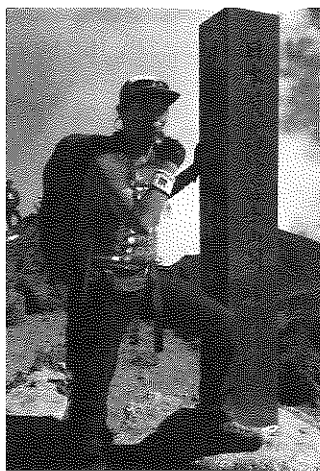
40回担当幹事
進藤 純孝
(40回生)

昨年引き続き、担当幹事をさせて頂く事になりました。

今年こそはと思いつつも、2年連続で中止となると残念なお知らせとなりますが、皆様におかれましても安全・安心を第一にお過ごし下さい。

巷ではオンラインによる開催もありますが、やはり一堂に会してこそ懇親会の醍醐味とも言えます。楽しみを倍増に皆さまと来年はおいおい出来る事を心待ちにしています。

最後に皆様のご健康ご多幸をお祈り申し上げます。



事務局 (上田正人事務局長)

メール ruueda@pop-co.jp

電話 080-1371-11490

FAX 092-1918-4776

(株)ポップ・クリエイション内

福岡柏葉会のみなさまへ

佐世保南高等学校第27代校長
堤 敏 博

福岡柏葉会のみなさまには、日ごろから物心両面の力強いご支援を賜り厚くお礼申し上げます。私は、昨年4月に佐世保南高等学校の校長を拝命いたしました堤敏博と申します。私自身も本校第34回卒業で、定年まで残り4年という年に母校の校長という重責をいただいております。コロナ禍の影響で、なかなか思うように何事も進みませんが、母校のため、後輩のため、校長としての責務を果たしていく所存です。今後ともよろしく願っています。

さて、母校佐世保南高校の近況について報告させていただきます。令和3年4月現在での生徒数は669名、各学年6学級で、日々、子どもたちは学習や部活動などに一生懸命取り組んでいます。コロナ禍で、多くの大会や学校行事などが中止、延期、規模の縮小される中でも「今何ができるのか」「今だからこそできることではないか」と前向きに行動してくれています。特に昨年9月に多くの制限のもとで実施した体育祭は、3年生が後輩たちをうまくリードし自分たち自身も楽しみつづ周りの人々も楽しませてくれた記憶に残るものでした。鉄パイプで作られた槽やその後方に掲げられた大きなパネルは私自身が高校生の時に経験した体育祭の記憶を蘇らせるものであり、引き継がれている伝統を垣間見ることができました。本年度も、昨年度の規模で9月26日に実施を予定しております。進路面では、今春卒業した73回生は、長崎大学医学部医学科をはじめとした国立大学に103名が合格、前年度の66名を大きく超え飛躍の年とな

りました。部活動も、2月の県新人戦、4月の県春季戦とともに優勝し、県高総体準優勝の男子バレーボール部をはじめ、県高総体団体3位、九州大会7名、インターハイ1名出場した水泳部男子、昨年11月の全国高校バスケット選ベスト4の女子バスケット部、令和3年度全国総合文化祭和歌山大会に出場し、全国2、4位に相当する文化庁長官賞を受賞した邦楽部など文武にわたるさまざまな活躍をしています。

さて、ここ数年、社会が求める人材は大きく変化しており、明治維新以来の激動の時代が訪れたとも言われています。そのような中、本校でも画期的な答えのない課題に取り組み、自分なりの解決を創造する探究活動に力を入れており、令和5年度からは新学科「文理探究科」も新たに設置されます。さらに、この7月には生徒一人ひとりにタブレットを配付し、授業や家庭学習に有効利用するなど、学校としても大きな転換期を迎えています。今後、自分の足で立って、自分の頭で考え、他者と対話することの大事さや互いに高め合うことの喜びを全職員で育んでいきたいと思っております。福岡柏葉会会員の皆様におかれましては、これまで同様、本校へのご支援ご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、会員の皆様のご健勝と更なるご発展を祈念いたしましてご挨拶に代えさせていただきます。



6人の南高生

大平 海輝さん

Kaiki Ohira

2年生 / 野球部



私は、将来誰かのためになっていることを肌で感じることのできる仕事に就きたいと思っています。今、私が最も力を入れていることは野球部での活動です。残された1年を完全燃焼し、最後の大会では悔いを残さないよう全力で頑張っています。南高を選んだ理由は、ここなら勉強と部活動の両立を実現できると思ったからです。今後は野球に全力で取り組み、さらに大学進学への夢も実現します。

村崎 弘汰さん

Koute Murosaki

3年生 / 男子ソフトテニス部



私の将来の夢は、一人でも多くの人の幸せを実現することです。私が中学3年生の時、南高を見学する機会がありました。生徒自身が主体となって行事を成功させる南高生の姿を見て、「ここなら自分が人間としても成長できるし、物事の多様な見方や価値観を大きく広げることができる」と思い、南高を選びました。実際、入学後は学校行事や生徒会活動を通して自分自身を大きく成長させることができたと感じています。

稲葉 七弥さん

Nonami Inaba

1年生 / 男子ソフトテニス部 (マネージャー)



私が南高に来たのは、部活動をしながら落ち着いて勉強することができると思ったからです。校内の雰囲気はとても明るく、行事なども盛んで先輩方からたくさんのご意見を頂くことができます。また、私には映像デザインの仕事に就きたいという夢があります。南高には夢を叶えるための環境は十分整っていますが、自分の意志や目標が何よりも大切だと感じています。だから私は何かで一番になることを目標としています。今の私の目標は校内で一番相手に気持ちのよい挨拶をすることです。

山口 和意さん

Chikai Yamaguchi

2年生 / 女子バスケットボール部



将来、私は一人でも多くの命を救い、社会貢献できる立派な看護師になりたいと考えています。そこで、大学進学のためにもありますが、少しでも早く現場で活躍できるよう専門学校に進学し、実社会で自分の力を試すべく勉強に励んでいます。また、私は女子バスケットボール部での活動に力を注ぎ、文武両道を心掛けている生活です。勉強と部活動を両立させることは難しいですが、時間を有効に使って家庭学習に力を入れています。

松本 遥々香さん

Nonoka Matsumoto

3年生 / バトン部



私の父が南高の卒業生であることから、私は幼いころから南高に憧れを持っていました。受験を意識する学年になりましたが、南高は分かることの楽しさを教えてくれる素敵な場所です。私の将来の夢は、子供たちの成長をサポートできるような教師になることです。その実現のためにも目の前にある「今」を大切に視野を広げ、いろいろなことにチャレンジしていきたいです。

松井 博輝さん

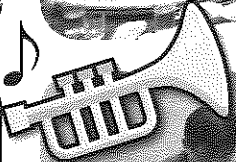
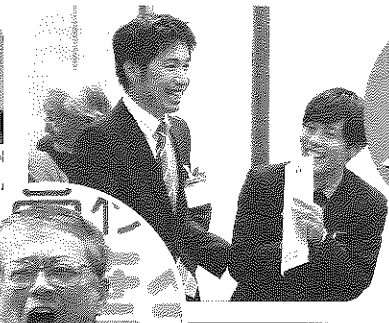
Hiroki Matsui

1年生 / 男子バレーボール部



私の南高での目標は春の高校バレー大会に出場することです。その実現のために、対馬の豊玉中学校から進学し、毎日一生懸命練習に取り組んでいます。練習時間が平日2時間、休日4時間と他校に比べ少ないため、1球1球を無駄にせず、意識を高く持ち頑張っています。この南高の先輩には、中学時代に全国大会で準優勝しているメンバーもおり、自分もレベルの高い環境でバレーがしたいと思い、この学校を選びました。

福岡柏葉会 第39回 同窓会 スナップ



令和元年度福岡柏葉会会務報告 (令和元年8月1日～令和2年7月31日)

1. 第39回福岡柏葉会総会懇親会
 - ① 令和元年10月26日(土)開催
 - ② 場所 平和楼 天神本店
 - ③ 参加者73名(来賓10名含みます)
2. 友好団体同窓会への参加
 - ① 第30回東京柏葉会総会参加
 - ② 第14回関西柏葉会総会参加
3. 常任幹事会、学年幹事会の開催
 - ① 代表幹事会を5回開催した。
 - ② 40才以下の懇親会参加費3,000円、初回年会費無料を継続決定。
- ③ 会維持の為の有益事業の検討をした。
会報(会員向け広報誌)掲載の広告募集を継続する事を決定した。
4. 会報の発行
 - ① 福岡柏葉会・会報第17号の発行(企画委員会)
5. 福岡柏葉会 第4回親睦ゴルフコンペ開催
 - ① 令和元年12月22日(日)開催
 - ② 場所 筑紫丘ゴルフクラブ
 - ③ 参加者20名

福岡柏葉会 令和1年度会計報告書

(令和1年8月1日～令和2年7月31日) (単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	303,346	通信費	161,260
年会費	227,000	事務費	270,431
総会懇親会費	369,000	会議費	6,612
雑収入	317,000	総会費	503,795
前受金	100,000	交通費	29,240
		雑費	60,190
		次期繰越金	284,818
合計	1,316,346	合計	1,316,346

上記のとおり会計報告いたします。

会計報告幹事

山田 敬三



上記の会計報告は適切に処理されており、妥当であることを認めます。

令和2年8月27日

監査役

立石佳詞



監査役

松田潤嗣



令和1年度 会計報告内訳書

(令和1年8月1日～令和2年7月31日)

(収入の部)

(単位：円)

科目	金額	内訳	
前期繰越金	303,346	(現金) (振替預金) (郵便貯金)	11,140 204,000 88,206
年会費	227,000	(総会時納付) (振替預金)	86,000 141,000
総会懇親会	369,000		369,000
雑収入	317,000	(祝儀) (広告代) (本部より補助金) (グッズリベート)	100,000 107,000 100,000 10,000
前受金	100,000	(令和2年度年会費)	100,000
合計	1,316,346		1,316,346

(支出の部)

科目	金額	内訳	
通信費	161,260	(郵便料金)	161,260
事務費	270,431	(総会資料等) (消耗品費)	265,371 5,060
会議費	6,612		6,612
総会費	503,795	(懇親会費)	503,795
交通費	29,240	(大阪柏葉会出席)	29,240
雑費	60,190	(祝儀など)	60,190
次期繰越金	284,818	(現金) (振替預金) (郵便貯金)	8,903 264,000 11,915
合計	1,316,346		1,316,346

※前受金…令和2年度会費で、令和2年7月31日以前に振込があったものです。

令和2年度福岡柏葉会会務報告 (令和2年8月1日～令和3年7月31日)

- | | |
|--|---|
| <p>1. 第40回福岡柏葉会総会懇親会
① 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催延期</p> <p>2. 常任幹事会、学年幹事会の開催
① 代表幹事会を2回開催した。
② 第40回福岡柏葉会 総会・懇親会を来年に延期を決定</p> | <p>③ 会長及び役員の任期を1年間延長を決定
④ 会報誌第18号の企画及び封入作業</p> <p>3. 会報の発行
① 福岡柏葉会・会報第18号の発行(企画委員会)</p> |
|--|---|

福岡柏葉会 令和2年度会計報告書

(令和2年8月1日～令和3年7月31日) (単位: 円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	284,818	事務費	5,390
年会費	218,000	雑費	220
雑収入	1	前受金	100,000
		次期繰越金	397,209
合計	502,819	合計	502,819

上記のとおり会計報告いたします。

会計報告幹事 山田 敬 

上記の会計報告は適切に処理されており、妥当であることを認めます。

令和 3年 8月 28日

監査役 立石 佳朗 

監査役 松田 潤嗣 

こちら
事務局
です

あなたの周りに、佐南出身者がいませんか？
福岡在住の佐南OBの方をお知らせ下さい。

事務局長上田までご一報下さい。
携帯電話:080-3711-1490・FAX:092-918-4776

令和2年度 会計報告内訳書

(令和2年8月1日～令和3年7月31日)

(収入の部)

(単位：円)

科目	金額	内訳	
前期繰越金	284,818	(現金)	8,903
		(振替預金)	264,000
		(郵便貯金)	11,915
年会費	218,000	(総会時納付)	0
		(振替預金)	118,000
		(前受金)	100,000
雑収入	1	(預金利息)	1
合計	502,819		502,819

(支出の部)

科目	金額	内訳	
事務費	5,390	(消耗品費)	5,390
雑費	220	(手徴料)	220
前受金	100,000	(令和2年度年会費)	100,000
次期繰越金	397,209	(現金)	18,903
		(振替預金)	118,000
		(郵便貯金)	260,306
合計	502,819		502,819

※前受金…令和2年度会費で、令和2年7月31日以前に振込があったものです。
(前年度計上済み)

福岡柏葉会役員一覧

役員名	氏名	回生	出身中	企画・広報委員会			
会長	浜崎 達也	26	旭	委員長	熊坂 松子	26	山澄
副会長	熊坂 松子	26	山澄	副委員長	須加崎 哲一	35	早岐
副会長	別頭 泰隆	32	日宇	委員	天野 淳子	26	山澄
副会長	須加崎 哲一	35	早岐	委員	中里 敏和	27	日宇
事務局長	上田 正人	32	山澄	会員拡大委員会			
事務局次長	宮良 美穂	35	西彼	学年幹事長	前田 誠	26	早岐
会計	山田 敬子	26	池島	委員	中里 敏和	27	日宇
会計監査	松田 潤嗣	21	山澄	委員	別頭 泰隆	32	日宇
会計監査	立石 佳朗	28	日宇	委員	森田 洋平	36	日宇
顧問	山口 司	14	福石	委員	樋口 広行	36	早岐
相談役	井ノ上 友明	21	山澄	委員	西岡 誠	39	早岐
				委員	吉見 正彦	47	三川内

第5回 春季親睦ゴルフコンペ開催のご案内

春季親睦ゴルフコンペを下記の通り開催することとなりました。親睦ゴルフコンペですの女性の方や初心者の方やご家族も大歓迎です。みんなで楽しくラウンドしましょう。

開催日

2022年3月~4月(予定)

※集合時間はご参加の方へ後日ご連絡致します。

開催場所

筑紫ヶ丘ゴルフクラブ

福岡県那珂川市後野 571 TEL 092-952-6011



★ 参加申込みは ★

福岡柏葉会 事務局 上田正人
(ポップ・クリエイション内)

F A X : 092-918-4776

E-mail: m-ueda@pop-c.co.jp

★この文書のまま FAX またはメールしてください。

参加者氏名	携帯	回生	生年月日
	-	回生	年 月 日
	-	回生	年 月 日
	-	回生	年 月 日
	-	回生	年 月 日

羽世保スウィングボーイズ
観劇 大久保誠子(40回生)



7月25日に、博多座で観劇してきました！九州のとある架空の港町、羽世保の造船所を舞台にしたお話です。主役は博多華丸さん。云わずと知れた佐世保がモデルです。経営難で四国の造船場に吸収合併されるという会社の危機を、主人公の華丸さんとその仲間達がタフダンスや和太鼓で救うというお話でした。

じつは、私の父がまさに佐世保重工業で、この四国の造船場に吸収された激動の時代を経験してありました(ちなみに佐南卒です)早速、帰宅して当時の話を聞きました。吸収される前の佐世保重工業は、地元を代表する基幹産業の花方企業、結婚するなら公務員よりもSSK社員と言われ、夜の街でSSKの社章をみせればツケでお酒が飲めたとかのめなかつたとか。

それが、四国の造船所に吸収されたときに転、盛況だった社会人野球部やコーラス部も会社の方針で縮小され、リストラや減俸、職場の締め付けが厳しくなり、退職者も続出したそうです。当時は、それはそれは大変だったそうです。

舞台では、華丸さんの頑張りで会社の吸収合併は免れ無事ハッピーエンドとなりました。華丸さんのタフダンスも素晴らしいです。

なお、劇場内では、あの、玉屋のサンドイッチや佐世保市PRコーナーも出展されていました。福岡にいながらにして佐世保を感じることができた1日でした。



落語家 三遊亭らつ好
独演会 福岡柏葉会副会長 熊坂松子(26回生)

2021年6月12日アルカスSASEBOにて、三遊亭らつ好さんの独演会がありました。三遊亭らつ好さんは、本名 井上洋平、1991年1月3日、佐世保生まれの30歳です。佐世保南高等学校を卒業のち、長崎大学へ進学し、落語研究会に入り、落語に魅せられて、三遊亭好太郎師匠のもとへ弟子入りされます。大師匠は、笑点でお馴染みの三遊亭好楽さんです。

らつ好さんの落語は、歯切れの良い軽快な語りで、話の中に引き込まれていき、その状況が、目に浮かぶようです。

この公演の台間に、落語家さんたちが、高座に上がる時の出囃子の説明を、らつ好さんが太鼓をたたき、三味線の先生も同席されていて、いろいろな落語家さんたちの出囃子を披露されました。落語の違う楽しみ方を教わりました。らつ好さんの出囃子は、長崎ぶらぶら節、好太郎師匠は、走れコータロー、好楽大師匠は、元禄花見踊りです。次回公演は、10月17日アルカスSASEBOです。



懐かしい玉屋のサンド福岡で



ラビアンローズタマヤサンド 福岡市中央区浄水通4-12